

# 葛川小中学校だより

葛川小・中学校 学校だより 令和3年 1月号 在籍児童・生徒数 34名 1月29日発行

## 小学生 書き初め会 1/8



新年の恒例行事である書き初め会を行いました。心新たにいつもより広い場所でのびのびと筆を走らせました。本校の書き初め会は、上学年が下学年とペアになって教えてあげるのが伝統です。おかげで、慣れない1年生も、アドバイスをしっかり聞いて上手に字が書けました。

## 小3 外国語活動 1/15



小学3年生の外国語活動です。毎回、2年生も合同で実施しています。さらに、県外から本校を見学しに来られた3年生も参加しました。

英語で絵本を読んでもらったり、漢字で書かれた札を、英語を聞いてカルタのように取るゲームをしたり、英語版の「ババぬき」をしたりしました。どの活動も、みんな楽しんで取り組みました。

## ロケット プロジェクト 3月12日 実施決定！！

「未来とは、可能性をあきらめて、今の自分のできる範囲から選ぶものでは決してありません。本当の夢とは、やってみたいことをどうやったらできるかなと考えてやり始めることです。」

これは植松努さんの言葉です。植松さんが子どもの頃から何度も大人たちに投げかけられた「どうせ無理」という言葉。この一言で、多くの人が夢をあきらめてしまう、そういった可能性が奪われない社会をつくるために、植松さんは宇宙開発に挑み、講演活動もされています。植松さんの言葉には「なるほど」と思うことが多く含まれていました。



「過去は変えられません。でも未来は努力で変えられます。」「やったことがない人は、できない理由しか教えてくれません。」「成功するための秘訣とは、成功するまでやるということです。」「いや、彼らは別格だよ、と考えるのはとても簡単ですが、それは楽をするための言い訳でしかありません。」「間違えたらやり直せばいいんです。」

私は、北海道から植松努さんに来校いただき、小中の皆さんの前で話をしてもらいたい、と考えました。モデルロケットを全員が各自1つ作って運動場で飛ばしたい、という夢を持ちました。

そして、中学校の卒業式目前である3月12日に実現することとなりました。コロナ禍で、いろいろな取組に制限が発生し、思う存分活動できなかった皆さんに、葛川小・中学校での思い出を作り、力強く羽ばたいてほしいと願い実施します。



地域・保護者参加歓迎





## 2.3月の主な行事



- 2/2日(火) ○小：スキー教室予備日  
 4日(木),5日(金) ○中：県内私学入試  
 8日(月) 集金日  
 8日(月),9日(火) ○中：公立特色推薦入試  
 9日(火) 中学生読み聞かせ、○中：専門委員会  
 10日(水)～ ○中：県外私学入試  
 12日(金) 体験入学・入学説明会(小中)  
 16日(火) つなげる会  
 17日(水) ○小：学習参観、すくすく算数  
 19日(金) 学校運営協議会、○小：委員会  
 22日(月) ○中：後期テスト  
 25日(木) 部活体験  
 26日(金) ○小：クラブ活動
- 3/1日(月) 小5,6年,中1,2年わくわくエンジン  
 2日(火) ○小：6年生を送る会  
 8日(月) 集金日  
 9日(火) ○中：公立一般入試、2年実力テスト  
 11日(木) ○中：3年生を送る会、式練習  
 12日(金) ロケットプロジェクト 9:45～12:20  
 15日(月) ○中：中学校卒業式  
 16日(火) ○中：公立合格発表  
 18日(木) 給食終了  
 19日(金) ○小：小学校卒業式  
 22日(月) ○中：専門委員会  
 24日(水) 修了式・終業式  
 25日(木)～春休み

(※予定が変更になる場合があります。)

## 小中合同体育 1/18,22



小学5,6年と中学生全校生徒が合同で体育の授業を行いました。種目はバスケットボールです。学年ごとに活動の「ねらい」は異なりますが、異学年でチームを作り、パスをつなぎ、ゲームの作戦を考えて、工夫した活動ができました。



## スクールカウンセラー心理授業

小学6年生と中学生全校生徒が合同で、中学校のスクールカウンセラー安本先生の授業を受けました。ストレスとうまくつき合う方法について学習しました。実技もまじえて楽しくお話を聞くことができました。



## 部活体験



12月から1ヶ月に1回、小学5,6年生が中学校の部活動の体験に参加しています。バドミントン部、卓球部に分かれて中学生の先輩に教えてもらいながら一生懸命取り組んでいます。



## すくすく算数



3学期のすくすく算数が始まりました。一緒に問題に取り組むメンバーも替わり、真剣に考えられています。残すところ2/17の参観のみとなりました。最終回も楽しみです。



## 小5 オンライン工場見学 1/19



5年生では例年、実際に工場見学に出かけ、日本の工業生産について学習します。しかし、コロナ禍の今年は、キリンビバレッジ滋賀工場の協力のもと、教室と工場をZoomをつないでオンライン工場見学を行いました。

工場でおられる方から、普段よく飲むペットボトルの飲み物がどのように作られているのか教えていただいたり、パンダ型のペットボトルが原料から一瞬で出来上がる様子を見せていただいたりと、様々な工場の仕組みや工夫について学習することができました。